

【ザンビア=乾米里子】アフ
リカ南部・ザンビアで心臓外科
医の指導、育成に取り組むNP
O法人「TICO」（吉野川
市）の医療チームが6日（現地

時間）、心臓の一部に開いた穴
をふさぐ心房中隔欠損（AS
D）の閉鎖手術を首都ルサカの
病院で行い、現地医師の執刀で
初めて成功させた。

心臓の穴閉鎖手術 成功

ザンビア支援 吉野川市のNPO

患者は、左右の心房
を隔てる壁に直径約2
センチの穴が開いた女児
（10）。TICOの活動
に協力する四国こども
とおとなの医療センタ
ー（香川県善通寺市）
の江川善康医師（64）の
助言を受けながら、ザ
ンビア人のムタニン・
スイワ医師（34）が執刀
した。
女児は午前9時に手
術室に入り、同10時半
ごろから手術を開始。
開胸後、女児の心臓と
肺の機能を人工心肺装
置を使って約40分間停
止させ、スイワ医師が
心臓を包む心膜を切り
取り、穴に接ぎ当てて
縫合した。

現地医師の執刀で初

手術は麻酔などの準
備時間を除き約6時間
で終了。女児の術後の
経過は良好で、10日に
も退院できる見通しと
いう。
手術は江川、スイワ
両医師とザンビア人の
助手、看護師の4人が
担当。TICOの松村
武史医師（46）も指導役
として立ち会った。日
本から同行している臨
床工学技士の関谷理さ
ん（60）は「横浜市が専
門性の高い人工心肺装
置を操作したほか、看
護師の山崎恵子さんに
（32）吉野川市は器
材の準備や患者のケア
に当たった。
スイワ医師は「まず

まずの出来。チームの
連携も良かった」と話
取り組んでいた。当初
は医師4人が1例ずつ
手術する予定だった
が、患者1人がASD
ではないことが分か
り、8日までに3例の
手術を行う。



ASD閉鎖手術で執刀するスイワ医師（右）と江川
医師（左）ルサカ市のザンビア大学付属教育病院

から現地入りし、ザン
ビア人外科医4人の実
手術を行う。